



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月26日

上場取引所 東大

上場会社名 大証金(大阪証券金融株式会社)  
コード番号 8512 URL <http://www.osf.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画総務部長  
四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 堀田 隆夫  
(氏名) 小田 康史

TEL 06-6233-4510

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,533	1.9	△68	—	155	—	406	△83.6
23年3月期第3四半期	2,486	△36.8	△472	—	△273	—	2,478	450.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	11.11	—
23年3月期第3四半期	67.79	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	205,391	17,851	8.7
23年3月期	236,116	17,751	7.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 17,851百万円 23年3月期 17,751百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	10.6	100	—	300	—	600	△81.6	10.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	37,000,000 株	23年3月期	37,000,000 株
24年3月期3Q	440,898 株	23年3月期	440,823 株
24年3月期3Q	36,559,158 株	23年3月期3Q	36,559,432 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
第一種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	14 00	14 00
24年3月期	—	0 00	—		
24年3月期(予想)				14 00	14 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日まで)のわが国経済につきましては、東日本大震災直後の急激な落ち込みからは徐々に回復傾向を辿りましたが、円高の長期化や欧州債務危機などを背景とした海外経済の下振れ懸念など、先行きに対する不透明感を依然として払拭できない状況が続きました。

株式市況についてみますと、期初9千7百円台でスタートした日経平均株価は、円安などを好感して5月上旬には1万円台を回復した後、NYダウの値下がりなどからやや水準を下げたものの、7月入り後は景気回復期待を背景に再び1万円台を回復しました。しかしその後は、世界経済の先行き懸念や歴史的な円高水準が続く中で続落商状を辿り、11月下旬には2年8ヶ月ぶりの安値となる8千1百円台まで下落するなど、冴えない展開となりました。

この間、大阪市場における信用取引買残高は期初の1,400億円台から6月には1,700億円台まで増加しましたが、その後は株式市況の下落を映して弱含みの展開となり、期末にかけては1,300億円台まで水準を切り下げました。

こうした状況下、当第3四半期累計期間の業績をみますと、営業収益が2,533百万円(前年同期比1.9%増)と増収になったことに加え、営業費用及び一般管理費が減少したことから、営業損失幅は68百万円(前年同期は営業損失472百万円)に縮小し、経常損益は155百万円の黒字(前年同期は経常損失273百万円)に転換しました。四半期純利益は、償還済投資信託にかかる分配金を特別利益に計上したこともあって406百万円(リーマン・ブラザーズ証券株式会社に対する再生債権にかかる第1回弁済の剥落により前年同期比は83.6%減)と経常利益を上回る黒字となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産額は205,391百万円と前事業年度末に比べて30,725百万円減少しました。これは、投資有価証券が減少したことなどによるものです。

一方、負債総額は187,539百万円と前事業年度末に比べて30,825百万円減少しました。これは、コールマネーが増加したものの、短期借入金が増加したことなどによるものです。

この間、純資産額は17,851百万円と前事業年度末に比べて100百万円増加しました。これは、利益剰余金が増加したことなどによるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年10月25日に公表いたしました平成24年3月期通期業績予想につきましては、変更しておりません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,363	5,747
有価証券	8,004	16,419
営業貸付金	77,229	70,960
借入有価証券代り金	71,795	68,084
その他	449	520
貸倒引当金	△2,161	△2,177
流動資産合計	159,680	159,556
固定資産		
有形固定資産	382	718
無形固定資産	676	703
投資その他の資産		
投資有価証券	74,768	43,836
その他	1,402	1,293
貸倒引当金	△794	△716
投資その他の資産合計	75,377	44,413
固定資産合計	76,436	45,835
資産合計	236,116	205,391
<b>負債の部</b>		
流動負債		
コールマネー	7,000	37,000
短期借入金	156,950	97,825
コマーシャル・ペーパー	15,000	23,000
貸付有価証券代り金	21,788	14,630
未払法人税等	46	12
賞与引当金	67	30
その他	4,813	5,039
流動負債合計	205,665	177,537
固定負債		
長期借入金	12,000	9,000
退職給付引当金	331	358
役員退職慰労引当金	149	163
その他	219	480
固定負債合計	12,700	10,002
負債合計	218,365	187,539

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,229	3,229
利益剰余金	9,403	9,490
自己株式	△131	△131
株主資本合計	17,502	17,588
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	249	263
評価・換算差額等合計	249	263
純資産合計	17,751	17,851
負債純資産合計	236,116	205,391

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	2,486	2,533
営業費用	1,074	899
営業総利益	1,412	1,634
一般管理費	1,884	1,702
営業損失(△)	△472	△68
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	153	155
受取賃貸料	53	51
その他	3	22
営業外収益合計	211	233
営業外費用		
支払利息	10	9
その他	1	0
営業外費用合計	11	9
経常利益又は経常損失(△)	△273	155
特別利益		
有形固定資産売却益	4	—
償却債権取立益	2,787	—
投資有価証券清算分配金	—	369
特別利益合計	2,791	369
特別損失		
有形固定資産除却損	0	8
環境対策費	4	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1	—
ゴルフ会員権評価損	—	3
投資有価証券評価損	—	54
特別損失合計	6	66
税引前四半期純利益	2,512	458
法人税、住民税及び事業税	4	4
法人税等調整額	30	48
法人税等合計	34	52
四半期純利益	2,478	406



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。